

NBR Times

(株)日本バイオリサーチセンターの「今」を発信する、コミュニケーションマガジン

www.nbr.co.jp

Vol. 2 October 2011

軒先に並んだ干し柿一木曾馬籠宿にて一

深まる秋!

季節の変わり目です。「風邪」に注意しましょう!!

寒い冬に岐阜羽島の銘酒「千代菊」はいかが?

NBR 通信

Brain Microdialysis法~マウスもラットも測定可能な国内唯一のラボ~

透析器を新しくしました!

アデニン腎症モデルの紹介

別冊NBR.com から

読者プレゼント

深まる秋!

実り多き秋を楽しみましょう!!

季節の変わり目です「風邪」に注意しましょう!!

「風邪」には「普通の風邪」と「インフルエンザ」の両方が含まれます。

「普通の風邪」の多くは、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳などの症状が中心で、発熱もそれほど高くなく、全身症状はあまり見られません。一方、「インフルエンザ」は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。併せて「普通の風邪」と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られる場合もあり、「普通の風邪」であると軽く考えてしまいがちですので、高熱がみられる時は「インフルエンザ」の可能性を疑い、早めの受診を心がけて下さい。特に、子供、妊婦、高齢者、基礎疾患（呼吸器系や循環器系の慢性疾患、糖尿病、免疫低下状態）を有する方々は、肺炎を併発する等、重症になることがあり、注意が必要です。

(厚生労働省HP <http://www.mhlw.go.jp/>)

インフルエンザに対する対策としては、ワクチンの予防接種と抗ウイルス薬があります。ワクチンは、インフルエンザの重症化を防ぐための手段であり、インフルエンザに罹ってしまった時には、抗ウイルス薬の投与が必要です。インフルエンザウイルスは増殖が極めて速いため、感染が疑われる場合は、より速やかな診断と投薬が重要です。「風邪」の予防は、「人込みを避ける」「外出後の手洗いとうがい」「部屋の保温と加湿」「十分な睡眠とバランスのとれた食生活」を心がけることです。(日本医師会HP <http://www.med.or.jp/>)

忘年会、クリスマス、お正月など何かとイベントが多いこれからの時期、体調管理に留意したいものです。



寒い冬に岐阜羽島の銘酒「千代菊」はいかが？



お酒の美味しい季節になりました。

弊社の近くに、美濃の銘酒として全国に知られている蔵元「千代菊株式会社」があります。千代菊の創業は元文三年（1738年）、千代菊とは「菊（日本）」が「千代（せんだいも受け継ぐほど末永く）」も繁栄されることを祈念して名付けられたとのことです。当時の酒名は「薄紅葉」、その淡麗でまろやかな味わいは、美濃の秋を彷彿させたことでしょう。

千代菊は、水（清流・長良川）の美味しさ、米（アイガモ農法による有機米）のうまみ、麴の柔らかさが渾然一体となった豊かな味わいのある日本酒です。

是非ご賞味下さい。

所在地：岐阜県羽島市竹鼻町2733番地

TEL：058-391-3131

URL：<http://www.chiyogiku.co.jp/>

NBR 通信

Brain Microdialysis法 ~マウスもラットも測定可能な国内唯一のラボ~

Brain Microdialysis法（以下 Microdialysis法）は、脳内のアセチルコリン、ドーパミン、ノルアドレナリン、セロトニン、グルタミン酸、GABA（ γ -aminobutyric acid）などの神経伝達物質を無麻酔、無拘束下で経時的に測定し、確認することが出来る試験法です。

現在、認知症、鬱病、統合失調症、パーキンソン病などの神経精神疾患において、脳内神経変性による神経伝達物質の異常が原因の一つとされています。Microdialysis法により、これらの疾患（病態）モデルに対する評価を行動薬理学的だけでなく、生化学的にも評価することが出来ます。さらに、病態モデルの神経伝達物質の異常を確認するだけでなく、これら神経伝達物質の異常に対する薬の作用を確認することも可能です。

現在のところ、国内の受託施設でMicrodialysis法を実施しているのは弊社のみです。少し違った角度から中枢神経疾患治療薬の開発のお手伝いが出来ればと考えております。



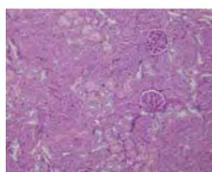
アデニン腎症モデルの紹介

慢性腎不全とは、基本的に回復は望めず、慢性的に腎機能が低下する病気で、食事療法、対症療法を用いて病気の進行を止める試みがなされています。しかし現時点での根本的な治療法は確立されておらず、多くの患者は透析療法や腎移植を余儀なくされています。

また、透析患者（慢性腎不全患者）の死亡原因には、カルシウム・リン代謝異常による血管石灰化を原因とした心血管系の疾患（心不全・心筋梗塞・脳血管障害）が大部分を占めており、急務な対策が必要とされています。一般的に、慢性腎不全における血管石灰化モデルには、6分の5腎臓摘出モデルや adenine食による腎不全モデルが用いられていますが血管石灰化の発症率は低いのが現状です。

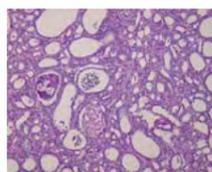
弊社では、高 adenine・低 protein飼料によるモデルを用いることで安定的な血管石灰化を伴うアデニン誘発慢性腎不全モデルを確立し、昨年の第83回日本薬理学会年会、第53回日本腎臓学会学術総会で発表しております。

ご興味のある方は是非お問い合わせ下さい。



正常動物

腎臓（PAS染色）

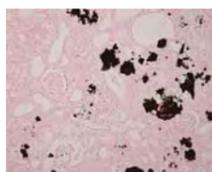


アデニン腎症動物



正常動物

腎臓（von Kossa染色）



アデニン腎症動物

透析器を新しくしました！

透析患者数が増加の一途をたどっています。

2009年12月現在の日本国内の慢性透析療法を実施している患者数は29万675人で、前年度より8053人増加しています。そして、日本の全人口に占める透析患者数の割合はおよそ440人に1人に相当します（日本透析医学会）。

透析が必要な主な疾患は、糖尿病性腎症（44.5%）と慢性糸球体腎炎（22.0%）で、新規透析開始患者数の半数以上を占めています。特に1998年以降は糖尿病性腎症が一番で、これは生活習慣病患者数が増加したことが大きな要因と考えられています。生活習慣病患者数は増加していて、今後も慢性透析療法患者数が増加することが予想されています。

最近、弊社ではこれまで使用してきた透析機器を新しい機種に買い換えました。これまで以上に、血液凝固抑制薬などの開発のお役に立てればと考えています。



読者プレゼント

千代菊株式会社の「新米新酒」は、収穫したての岐阜・羽島産の新米「あきたこまち」と、清流長良川の伏流水で仕込んだ日本酒です。限定出荷のしぼりたて生酒ですので、今しか味わえないすっきりとした飲み口を「冷や」でご堪能下さい。

今回は、この「新米新酒」を抽選で5名の方にプレゼントさせていただきます。HPからご応募して頂き、この冊子についてのご感想、ご住所、お名前を記載下さい。

〆切りは2011年12月末とし、当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。多数のご応募、お待ちしております。



別冊NBR.com から

紅斑症状が定量化できるようになりました



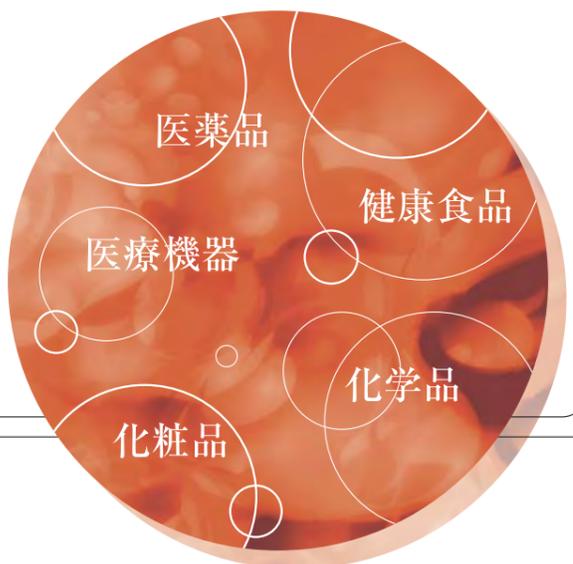
多くの皮膚疾患に見られる症状の一つとして、「紅斑」があります。モデル動物を用いた薬剤の有効性や安全性の評価においても、「紅斑」の指標は必須項目です。

これまで弊社では、「紅斑」の評価を人の目で観察してスコア化してきました。しかし、目視では難しい微妙な判定や、観察者の視線により必ずしも一定の評価ができていませんでした。また、モデルの程度や薬剤の有効性を定量的（数値化）に評価することができませんでした。これらの問題を解決するために、今回、皮膚の「紅斑」を定量化するプローブ（メグザメーター Mexameter®）を導入しました。このプローブの導入により、皮膚の「紅斑」を定量的に評価することが可能になりました。紫外線照射による紅斑モデルやアレルギー性皮膚炎モデルの症状観察への導入や、将来的には刺激性試験にも応用ができないかを検討していく予定です。

同時に購入した皮膚粘弾性（弾力）測定用のプローブとすでに導入している水分量測定用プローブ、水分蒸散量測定用プローブなどを用いることにより、皮膚疾患に対する薬剤の有効性や、薬剤の安全性について、これまで以上に客観性の高い評価ができるものと考えております。

是非、お問い合わせ下さい。（2011年9月15日に掲載）

いのち
かけがえのない生命のために
Preserving Precious Lives



薬効薬理試験

- 中枢神経系試験
うつ病、不安、統合失調症、認知症、脳梗塞、疼痛過敏、他
- 呼吸・循環器系試験
心筋梗塞、高血圧、不整脈、他
- 代謝系試験
動脈硬化、糖尿病、高脂血症、肥満、他
- 肝・腎・泌尿器系試験
肝障害、腎炎、頻尿、腎不全、他
- 消化器系試験
潰瘍、痔、便秘、下痢、他
- 炎症・アレルギー試験
アトピー性皮膚炎、花粉症、喘息、関節炎、創傷、他

安全性試験

- 単回投与毒性試験
- 反復投与毒性試験
- 生殖発生毒性試験
- 遺伝毒性試験
- 局所刺激性試験
- 抗原性試験
- 皮膚感作性試験
- 皮膚光感作性試験
- 安全性薬理試験
- 溶血性試験
- 細胞毒性試験
- 埋植試験



株式会社日本バイオリサーチセンター

<http://www.nbr.co.jp/>

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058-392-6222 (代表) FAX 058-392-1284